

はじめに

60代に入り、仕事や子育てにも区切りのついたみなさんは、次のステージであるセカンドライフに向けて、少しずつ準備を始めている人もいるでしょう。しかし、平均寿命が延び、人生100年時代が近づきつつある現在、60代から老後の生活に入るのは、少し早すぎるかもしれません。

少子高齢化が進み、労働力人口が減少している今、働き手としてもシニアの活躍が期待されています。また、人生が長くなる分、生活を支えるための収入が年金だけでは心もとなく、医療・介護などの増加する社会保障費の負担に対して、受けられる給付は減少する可能性があります。

60代の皆さんは、今後の自分たちの生活にかかるお金のほか、将来の住まいの問題、子どもや孫を含めた家族のイベントにかかるお金など、考えておきたいことはたくさんあります。今後のライフプランを立てる際は、人生100年時代を見据えた資金計画が欠かせないものとなるでしょう。

そこで強い味方になるのがファイナンシャル・プランニングです。

ファイナンシャル・プランニングとは、今後のライフイベントや人生の夢、目標と、それに必要な資金を把握、分析して、その資金計画が現状のままでもいいのか否かを検討することです。ファイナンシャル・プランニングを行うと、これからの人生設計についても、さらに具体的にイメージできるようになります。

本書『自分らしく暮らすために 60代から始めるマネー&ライフプラン』では、60代以降の方々に関心の高いテーマを取り上げ、「ファイナンシャル・プランニング」を知らなかった方でも、そのための基本がわかりやすく理解できるように構成しました。また要所にはご自身の状況をすぐにチェックできる書き込みシートも掲載しています。

みなさんの自分らしいセカンドライフ実現に本書をお役立ていただければ幸いです。

NPO法人 日本FP協会